

年の中で退職した方の記載例

給与所得のみの方で、年末調整を受けていない場合

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

手順3
18ページ参照

明治・・・「1」
大正・・・「2」
昭和・・・「3」
平成・・・「4」

手順4
29ページ参照

手順5
33ページ参照

該当する事項
がある方のみ
記入

〇〇 税務署長 平成 26 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書A FA0110

77年 2月 16日

住所 〒XXXX-XXXX 氏名 国税 太郎

性別 男 世帯主の氏名 国税 太郎 世帯主との続柄 本人

平成27年1月1日の住所 同上 生年月日 56/1/02 電話番号 XX-XXXX-XXXX

収入金額等		所得金額		所得から差し引かれる金額		税金		その他	
給与	2115560	給与	1298400	基礎控除	380000	復興特別所得税	315	延納の届出	000
公的年金等		雑所得		医療費控除		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	69050	延納届出額	000
その他		配当		寄附金控除		合計	75315		
配当		一時		合計	998166		53735		
一時		合計	1298400						
合計		合計	1298400						
社会保険料控除	568166	社会保険料控除	568166						
小規模企業共済等掛金控除		小規模企業共済等掛金控除							
生命保険料控除	50000	生命保険料控除	50000						
地震保険料控除		地震保険料控除							
寡婦、寡夫控除	0000	寡婦、寡夫控除	0000						
勤労学生、障害者控除	0000	勤労学生、障害者控除	0000						
配偶者(特別)控除	0000	配偶者(特別)控除	0000						
扶養控除	0000	扶養控除	0000						
基礎控除	380000	基礎控除	380000						
⑥から⑮までの計	998166	⑥から⑮までの計	998166						
雑損控除		雑損控除							
医療費控除		医療費控除							
寄附金控除		寄附金控除							
合計	998166	合計	998166						

※ 復興特別所得税額⑮欄の記入をお忘れなく。

郵便局名等 預金種類 普通 当座 協賛貯蓄

区分異動管理納税 年 月 日

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、ボールペンで、強く記入します。
- 申告書の該当する箇所は必ず記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- この記載例では、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを示しています。詳細については、「平成26年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」を参照してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中にていねいに記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例① 縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

記入例②

記入例③

【ご注意】

- ◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票（原本）」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。
- ◎ 退職所得以外の各種の所得金額の合計額が2,000万円を超える方は、平成26年12月31日現在の財産の種類や数量、価額、債務の金額などの明細を記載した「財産及び債務の明細書」を申告書と一緒に提出する必要があります。

(参考) 「給与所得の源泉徴収票」

平成26年分 給与所得の源泉徴収票											
支払を受ける者		住所又は居所 〇〇市△△町×-××-×						氏名 国税 太郎			
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の合計額	源泉徴収税額							
給与・賞与	211,150	5,600		69,050							
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の額	障害者の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額				
配偶者	0	0	0	288,250	250	0	0				
扶養親族	0	0	0	0	0	0	0				
障害者	0	0	0	0	0	0	0				
社会保険料	0	0	0	0	0	0	0				
生命保険料	0	0	0	0	0	0	0				
地震保険料	0	0	0	0	0	0	0				
住宅借入金等特別控除	0	0	0	0	0	0	0				
所得控除の合計額	0	0	0	0	0	0	0				
源泉徴収税額	0	0	0	0	0	0	0				
支払者	住所(居所)又は所在地 〇〇区〇〇×-×-×						氏名又は名称 〇〇産業株式会社				

所得控除の内訳

国民健康保険料(税)	173,166 円
国民年金保険料	106,750 円
旧生命保険料	120,000 円

手順1
13ページ参照

手順2
14ページ参照

32ページ参照

手順6
34ページ参照

平成26年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

住所 〇〇市△△町×-××-×
氏名 国税 太郎

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	〇〇産業株式会社	211,150	69,050

○ 雑所得(公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等
-------	-------------	------	-------

○ 住民税に関する事項

扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
---------	----	------	----------

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険の種類	支払保険料	掛金の種類	支払掛金
国民健康保険	173,166	国民健康保険	173,166
国民年金	106,750	国民年金	106,750
合計	288,250	合計	288,250

○ 扶養控除額に関する事項

控除対象扶養親族の氏名	続柄	生年月日	控除額
-------------	----	------	-----

○ 損害に関する事項

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
-------	-------	---------------

手順3
18ページ参照

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の金額とは異なります。